

Work Book



()R ()番 氏名()

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step1 オリエンテーションを受ける 】

本時のねらい 【 地元企業と行う探究学習(Corporate Quest in Shinichi)について知ろう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本プログラムの意義と内容の確認 (10分)
- (2) オリエンテーション課題に取り組む (30分)
- (3) 振り返りをする (5分)
- (4) キャリア・パスポートに目標を記入する (5分)

SCHEDULE



2 本プログラムの意義と内容

(1) 本プログラムの意義

「Corporate Quest in Shinichi」とは、実在する新市・府中地域の企業・組織に体験入社し、企業の一員として仕事(ミッション)に取り組むことで、次の5つの資質・能力の向上を目指す学習プログラムです。

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容)	
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。	
	つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。	
	キャリア の 重 点	チャレンジ& チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
	自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。	
	自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。	

このプログラムの最大の目玉は、世の中の数多くの企業の中でも、**地元の企業と密着してプログラムに取り組むことができる**ことです。「地域」で活躍する企業、そこで働いている人々の努力や取組を知り、そうした人たちと一緒に探究課題を考えることで、これからの社会や未来を創っていくみなさんが、よりよい「地域」「社会」を作ろうとする意識を高め、「地域発信」「地域に根差す」人材へと成長していってくれることを願っています。楽しみながら頑張りましょう！

(2) 本プログラムは 4 つの Section を 40 時間の授業時間を使って行います。どんな活動をするのかを、イメージを持って取り組みましょう！

Section1…職業意識の向上と企業入社（10h）	
オリエンテーション（1h）	プログラムの内容について知る
職業意識を高める（1h）	自分の職業観を，簡単な自己分析やアンケートから知る
企業説明会（1h）	各企業の説明資料を基に，自分が入社したい会社を考える
企業にエントリーする（1h）	エントリーシートの記入，自己アピール動画の作成する
チーム作りをする（1h）	チームの組織づくりを行う
新人研修に取り組む（4h）	各企業の新人研修課題に取り組む
新人研修の成果を報告する（1h）	新人研修で調べたことを報告する
Section2…企業の仕事とマーケティング（12h）	
仕事を始める（2h）	アンケート調査の内容を知り，計画を立てる
アンケート調査（2h）	アンケートを行う（街頭調査）を行う
アンケート考察（4h）	アンケート結果をまとめ，考察を入れて報告書を作る
調査結果の報告（1h）	調査結果の報告を行う
仕事をしている先輩を知る（2h）	実際の職場で働いている人たちの話を聞く
ミッションを受け取る（1h）	ミッションについてのイメージを話し合う
Section3…企業の探究ミッションに取り組む（9h）	
企画会議（2h）	ブレインストーミングで企画を考える
企画会議全体交流会（1h）	グループ or 全体で集まり，プレストを広げる
企画案を考える①（1h）	プレストの内容を踏まえて，企画を考える
企画案を考える②（1h）	第一次企画案を完成させる
プレゼンのポイント（1h）	プレゼンテーションを作るポイントについて理解する
中間報告の準備（2h）	プレゼンソフトを用いて，第一次企画案の中間報告を作成する
中間報告をする（1h）	企画内容を表現し，企業の人に評価してもらう
Section4… Quest Cup 2023 in Shinichi（9h）	
企画を見直す（2h）	中間報告を踏まえ，企画の見直しを行う
最終報告を作る（3h）	様々な調査や活動を踏まえ，最終報告の企画案を完成させ，プレゼン資料を作る
最終報告をする（2h）	プレゼンソフトを用いて，最終報告を行う
まとめをする（2h）	プログラム全般を振り返る

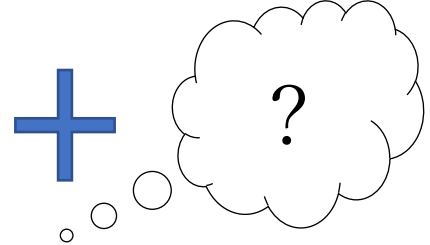
3 オリエンテーション課題に取り組む *次の内容について考えてみよう！

(1) 本プログラムには、次の3つのグラウンドルール（最も大切にするルール）を大切にしてもらいたいと思います。この3つに+αでどんなルールがあれば、より活動を楽しめると思われますか？各班で意見を出し合って選りすぐりの1つを提案してください。

①とことん「楽しむ」

②とことん「意見を出し合う」

③「なぜ？」「どうして？」をとことん考える



意見をたくさん出そう！（5分）

グループで出た選り
すぐりのルール

(2) 今回のプログラムでは、たくさんの「会社」と関わります。

①あなたにとって、「なくなったら困る」と思う会社を1つ挙げ、理由を考えよう！（5分）

会社名	
理由	

② ①で書いた内容を、班の友達へむけて、一人1分で説明しよう！（5分）

③ ①の会社が「大切にしていること（理念やビジョン）」をChromebookで調べよう！（10分）

4 振り返りをする

Section1での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
		<input type="checkbox"/> 新人研修課題に必要な情報を適切に取捨選択している。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題について、企業のHP・資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容をまとめている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題について、企業のHP・資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
	つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
		<input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間とコミュニケーションをとっている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかり聞いている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、協働的に取り組んでいる。
キ ャ リ ア の 重 点	チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
		<input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
キ ャ リ ア の 重 点	自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。
		<input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリーシート作成で、自分の考えをまとめている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリーシート作成で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。 <input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリー動画の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。
キ ャ リ ア の 重 点	自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。
		<input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の特徴について理解を深めることができています。 <input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の特徴を知り、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができています。 <input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の将来について考え、具体的に何をしていけばいいかを考えることができています。

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step2 職業意識を高める 】

本時のねらい 【 職業適性診断を行って、自分の職業適性について考えてみよう！！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 職業適性診断を行う (27分)
- (3) 職業適性診断の結果を分析し、班で交流する (15分)
- (4) 振り返りをする (5分)

SCHEDULE



2 職業適性診断を行おう！(27分)

これから企業とかかわっていくことになりますが、これまで「働く」ということについて考えたことがあるでしょうか？現在、興味があったり目標としていたりする仕事がある人もいれば、そうでない人もいます。今日は、職業適性診断をする中で、自分の「興味・関心」「秘めた能力」の2つの観点から、あなたに向いている職業を診断し、これから企業と行うミッションや、自分の将来設計の参考にしてみましょう！

- (1) Googleを開き、「職業適性検査 ベネッセ」と検索し、「職業適性検査 ベネッセ教育情報サイト」をクリック

職業適性検査URL：<https://benesse.jp/contents/job/>

- (2) 「職業適性検査」の「診断へGO」をクリックし、診断開始「興味関心をチェックする診断項目」と「君の持っている能力をチェック」を続けて行い、診断結果を出す。【図1】

- (3) 診断結果の左下にある「今回の診断のまとめ」【図2】をクリックし、図3のような内容が出てくるのでワーク1にメモする。

- (4) ワーク1をもとに、ワーク2を記入する

図1



次はキミの持っている能力をチェック！



図3



個性を保ちつつ場の空気も読める臨機応変なタイプ

頭の回転が速く、誰ともうまく付き合うことができるこのタイプ。その場にいる人を楽しみ気分させることができるのは天性の才能です。手先が器用な人が多いのもこのタイプの特徴。自分の専門分野を深めたいというスペシャリスト志向もあります。人当たりの良さを生かした技能サービス業に適性があるでしょう。

その適性を存分に発揮できる職業は・・・

- 美容師
- エステティシャン
- 動物飼育係・トレーナー
- 管理栄養士・栄養士
- ソムリエ
- 盲導犬訓練士
- 理容師
- トリマー
- 調理師
- 製菓・製パン技術者
- 造園師

今回の診断結果のまとめ

もう一度診断する

<関心のあり方>

好きなことをトコトン追求！「ある道を究めたいスペシャリスト志向」

周囲の人が驚くくらいに凝り性だったり、習い事や趣味に没頭したりしていないかな？キミは「やるからにはしっかりやりたい！」という強い意思で物事に取り組むことのできる勤勉な資質を持っているよ。可能性を伸ばすためには、分野を問わず様々なことを体験し、視野を広く持つことが必要なんだ。きっと、多くの選択肢の中から自分に適した方向性を見つけ出すことができるはずだよ。

<持っている能力>

場の雰囲気盛り上げることができる

頭の回転が速く、臨機応変な行動を取ることができるキミ。場の雰囲気を楽しい方向に盛り上げてまとめていく力があるから、友達にも恵まれるはずだよ。リーダーシップを取ることが得意で、コミュニケーション能力が秀でているキミが秘めている可能性は、無限大といえるほど素晴らしいものだよ。

<適性職業>

個性を保ちつつ場の空気も読める臨機応変なタイプ

頭の回転が速く、誰ともうまく付き合うことができるこのタイプ。その場にいる人を楽しみ気分させることができるのは天性の才能です。手先が器用な人が多いのもこのタイプの特徴。自分の専門分野を深めたいというスペシャリスト志向もあります。人当たりの良さを生かした技能サービス業に適性があるでしょう。

その適性を存分に発揮できる職業は・・・

- 美容師
- 理容師
- エステティシャン
- トリマー

2 職業適性診断の内容を班で交流しよう！（15分）

ワーク1 職業適性検査の結果をメモしよう！

関心のあり方	
具体的な説明	



持っている能力	
タイプの中身	



適性
内容
存分に発揮できる職業は？

ワーク2 診断結果を見て次の2つの内容に答えよう！（この部分は当たっている、意外だったなど）

診断結果から、新しい発見は？	診断結果を受けての感想は？

ワーク3 友達からのアドバイスやコメントをメモしよう！

--

【振り返り】

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step3 企業説明会を受ける 】

本時のねらい 【 一緒に仕事をする, 地元企業はどのような会社なのかを知る!! 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 本プログラムに協力していただく8社の概要を
企業説明資料をメモし, 交流する (35分)
- (3) エントリーシートの説明を受ける (7分)
- (4) 本時の振り返りを記入するし, 交流する (5分)

SCHEDULE



2 本プログラムでインターン先となる企業に触れよう!

いよいよ, このステップから, みなさんのインターン先となる「地元企業」との交流が始まります。今の心境はどうですか? 「うまくできるかな?」「ワクワクする!」「緊張する!」などいろいろな思いが入り混じっていることだと思います。今日からみなさんが関わっていく会社の皆様は, あなたやあなたの仲間と一緒に, 「探究」していくことを楽しみにまっています。それぞれの会社の皆様が, みなさんのために準備してくれた説明資料(企業によっては動画もあります)をもとに, それぞれの会社の特色をつかみ, 「この会社で頑張ってみよう!」「この会社の仕事おもしろそう!」という部分をたくさん見つけてみてください。

- (1) 8つの企業を班内で分担(1人2つ程度)し, 企業資料を参考に, その企業について知ったことや, 資料や動画を見たうえでの感想を「ワーク1」にメモしましょう!(20分)
- (2) 「ワーク1」をもとに, 班で「自分が調べた会社はどんな会社だったか(仕事内容や理念, 規模など)」を交流しワーク1のメモ欄の中に追加して書いてみよう!(15分)

3 エントリーシート&エントリー動画について!

今回は, 本日の企業説明資料や動画を踏まえたうえで, みなさんがどの会社に入社するかをきめる「エントリーシート」と「エントリー動画」を作成します。そのために, 家で, 次の内容について考えてきておきましょう! エントリーシートはstep4を参考に。

- (1) 今日, 目を通すことができなかった資料や動画には目を通しておく。
- (2) 自分のインターン先希望の会社を選んだ理由と, そこで何を頑張るのか? 自分の特徴がどのように仕事で発揮できるかを考えておく。

4 今日の授業の振り返りをしよう!

ワーク 1 説明資料や動画から、それぞれの企業・組織について知ったことや、それぞれの会社に抱いた感想(すごいと思ったところ・気になったことなど)など、気づいたことをどんどんメモしよう!

タカノブ食品

HITOTOITO

寺岡記念病院

土井木工

カイハラ

明治安田生命

中国銀行

ギフトガーデン進吾

フリースペース

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step4 企業にエントリーする 】

本時のねらい【自分とやりたい仕事をマッチさせるためのエントリーシート・エントリー動画を作ろう】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) エントリーシートを作成する (30分)
- (3) エントリー動画を撮影する (12分)
- (4) 本時の振り返りを記入し、交流する (5分)

SCHEDULE



2 エントリーシートを記入しよう！

今日は、皆さんのインターン先を決めるための大切な「エントリーシートの作成」を行います。実際に皆さんも、将来仕事をする上で、「面接試験」「実技試験」など様々な試験が行われますが、多くの会社で、ほぼ確実に提出するのがエントリーシートです。自分の意思や能力、熱意を伝える非常に重要なものになります。

高校入試の自己表現などにもつながるものです。問いに向き合い、自分の言葉で表現することで、自分のことについてじっくり考えてみたり自分の感じていることを再確認したりするいい機会になります。少ない情報の中で選ぶことが難しかったり、人数の関係で必ずしも選んだ企業にインターンすることができなかつたりするかもしれませんが、得た情報に対して、自分の中にどんな変化が起きているのかに、一度目を向けてみましょう！

3 エントリー動画を撮影しよう！

2020年度に自己PR動画を企業エントリー（事前面接）に用いた企業数は約1000社といわれています。エントリーシートの内容を基に、90秒以内の、自己PR動画を作成して、ロイロノートで提出しよう！動画を作る際は、右のポイントを意識しながら取組んでみましょう！

高評価を得るための7つのポイント

- 姿勢 良い姿勢を維持する
- 表情 笑顔を絶やさずに
- 視線 カメラのレンズを見つめる
- 声 大きめの声でハキハキと
- ボリューム 詰め込みすぎない
- 内容 仕事に則した内容で
- 構成 内容が伝わる工夫を

4 今日の授業の振り返りをしよう！

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step5 チームを組織する 】

本時のねらい 【 チームで、積極的にコミュニケーションをとり、チームビルディングを行おう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 自分のチームを知り、抱負を語る (7分)
- (3) チームのグランドデザインを決める (35分)
- (4) チーム写真を撮影する (5分)
- (5) 本時の振り返りを記入する (5分)

SCHEDULE



2 自分のチームを知り、抱負を語ろう！

いよいよ、インターン先の企業と、そこで一緒に頑張る仲間が決定しました。今、どんな心境でしょうか？自己紹介もかねて、これからの抱負を、仲間に伝えよう！

3 チームのグランドデザイン(基本方針)を決めよう！

これから取り組む活動では、チームワークが重要になります。次のページの、「チーム名簿」を作成し、次の(1)～(5)の内容をみんなで話し合って決めましょう！
話し合って決めた内容は、ロイロノートのPDFデータに編集しよう！

- (1) チーム名…いろいろな場面で呼ばれます。呼ぶたびに元気の出るチーム名にしよう！
*チーム名は、ホワイトボードや白紙に書いておこう！チーム撮影の際に使います
- (2) チーム目標…これからのプログラムに前向きに取り組めるような言葉にしよう！
- (3) チームの掟…チーム目標を達成するために、今回のチームで特に大切にしたい、3つの掟を決めよう！
- (4) 役割決め…チームの中で「リーダー」「サブリーダー」を決めよう！
- (5) チーム写真を撮る。(明るく、爽やかに、笑顔で、楽しく写真を撮ろう！)

***作成したものは、インターン先の担当者に送ります。しっかり決めましょう！**

4 今日の授業の振り返りをしよう！

チームのグランドデザイン

担当企業	チーム名

字体

チームメンバー	役割

チーム目標
チーム目標を達成するための3つの掟(ルール・大切にすること)

()R ()番 氏名()

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step6・7 新人研修に取り組む 】

本時のねらい 【 各種資料やインターネットを活用して、新人研修に取り組もう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 新人研修動画を見る (5分)
- (3) 新人研修課題に取り組む (42分)

*Step7 はすべて、研修報告書の作成・発表練習



2 新人研修動画を見よう！

インターン先の企業の皆さんから、ミッション動画を預かっています。メモをしよう！

3 新人研修課題について話し合ったり、調べたりしてみよう！

新人研修課題について、次の4つの内容を軸に、話し合い、記録し、step8の授業で、新人研修の報告を **1グループ3分程度の発表を作成してください。**

- (1) 会社の概要 (正式社名や会社のスローガン, どんなことをしている企業(組織)か)
- (2) どこで何を発見したか? その結果, 分かったことや気づいたことは何か?
- (3) 見つけたものやことが, 私たちの生活や社会全体にどのような影響を与えているか?
- (4) 探してみた結果, インターン企業について良いと思ったこと, 好きだなと思ったこと

*この課題に取り組むために, 以下の準備をこれから行おう!

- ①インターネットを使って, インターンする企業について調べ, メモ欄に記入
- ②その企業の商品, サービス, 広告, その企業がかかわった仕事が, どこに行けば有りそうか調べ, 調査する場所を決めましょう。

③インターン先の企業の支店や施設へフィールドワークする場合, 以下の点に注意

- 自分の学校名と調査目的をきちんと伝える
- 忙しそうなときは話しかけない
- 他の客の邪魔にならないようにする
- 大勢で騒がない
- 店舗や施設で撮影をしたときは事前に許可をとる
- 調査はてきぱき進める
- 協力してくれた人に, 必ずお礼を言う

④3分間の報告は, 報告シートを基に, グループでよく考えて, 相手にとって分かりやすい方法を考えて, 発表を作成してください (Chromebookの活用はOKです)

要注意 ①Chromebookで会社の写真や情報を引用する際は, 発表資料の最後か資料の下に「出典(URLやどのサイトから持ってきたデータか)」を必ず書きましょう。
②自分の考えと, 引用した内容がはっきりわかるようにしましょう

Section1 職業意識の向上と企業入社 【 step8 新人研修の成果を報告する 】

本時のねらい 【 新人研修の成果を、報告して、企業の人からアドバイスをもらおう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 発表練習をしよう (7分)
- (3) 新人研修課題の報告会 (35分)
- (4) 振り返りをする (5分)

SCHEDULE



2 発表練習をしよう！

いよいよ新人研修の報告会です。自分たちが調べたことを分かりやすく 3 分間で伝えられるよう、チームで一丸となって頑張ってください。そのために、いい練習をしてください。

3 新人研修課題の報告をしよう！

新人研修の発表を行います。聞きながら、いろいろなグループの発表を聞いて、評価シートにメモや、質問などを記入していきましょう！

4 新人研修報告について評価をしよう！

企業からのコメントやアドバイス

5 振り返りをしよう！

次からは Section2 「企業の仕事とマーケティング」へ移っていきます。次回の単元は、今回の単元の反省を踏まえて上で、どのようなことを頑張りたいかを書きましょう！

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題解決力 評価()	<p>様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題に必要な情報を適切に取捨選択している。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題について、企業のHP・資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容をまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題について、企業のHP・資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。</p>
	つながる力 評価()	<p>活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間とコミュニケーションをとっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかり聞いている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、協働的に取り組んでいる。</p>
	チャレンジ& チェンジする力 評価()	<p>各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題の達成状況を振り返り、改善策を考えている。</p>
	自己表現力 評価()	<p>活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリーシート作成で、自分の考えをまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリーシート作成で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 新人研修課題やエントリー動画の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。</p>
キャリアの重点	自己理解力 評価()	<p>各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。</p> <p><input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の特徴について理解を深めることができています。</p> <p><input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の特徴を知り、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができています。</p> <p><input type="checkbox"/> 職業適性検査やエントリーシート作成の中で、自分の将来について考え、具体的に何をしていけばいいかを考えることができています。</p>

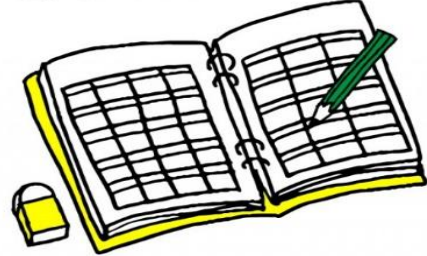
Section2 企業の仕事とマーケティング 【 step9 仕事を始める 】

本時のねらい 【 企業の最初の仕事である「アンケート調査」について、計画を立てよう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 企業の最初の仕事「アンケート調査」について知る。(10分)
- (3) アンケート調査の計画を立てる (32分)
- (4) 振り返りを行う (5分)

SCHEDULE



2 アンケート調査について知ろう！

新人研修を経て、今日からいよいよ本格的なインターンの仕事が始まります。みなさんの「初仕事」は、アンケート調査です。各企業から出される「アンケート調査資料」に基づき、以下の点について、チームでよく確認し、実施の準備をしましょう！

- (1) 調査の目的を明確にしよう
何のためにアンケートをとるのか、よく確認しよう！
- (2) 調査対象とサンプル数を明確にしよう！
有効な結果を得るためには、一定数以上の人数を対象にした調査が必要です。周りにいる2・3人に聞いてみるということだけではなく、どういう人を対象に、何件ぐらい集めるか、適切な調査対象とサンプル数を設定しましょう！

3 アンケート調査の計画を立てよう！

次回のアンケートへ向けて下記の手順で準備を進めましょう！

- (1) 作戦を練る
アンケートをとる時間は限られています。どんな場所でアンケートをとるのが効率的なのか、チームでどのように分担すればより多くのアンケートを実施できるかを考えよう！
- (2) 練習する
学校名とアンケートの調査目的を簡潔に説明する文章を考え、チームのメンバー同士で、実際にやってみよう！ある程度練習ができれば、先生に見てもらいましょう！

4 今日の振り返りを行おう！

Section2での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校区でつける資質・能力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
		<input type="checkbox"/> アンケート調査活動に必要な情報を適切に取捨選択している。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、調査結果から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、調査結果以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
	つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
		<input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、仲間とコミュニケーションをとっている <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかり聞いている。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、協働的に取り組んでいる。
キャリアの重点	チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
		<input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
	自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。
		<input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、自分の考えをまとめている。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。 <input type="checkbox"/> アンケート調査活動の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。
自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。	
	<input type="checkbox"/> 職業講話の中で、実際の職場で求められる力について理解を深めることができている。 <input type="checkbox"/> 職業講話の中で、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができている。 <input type="checkbox"/> 職業講話の中で、自分の将来ややりたいことについて考え、具体的に何をしていけばいいかを考えることができている。	

アンケート調査 計画書

実施時期	
実施場所	
調査対象	
アンケート 目標数	
アンケート をする上で 気を付ける チームの約束	
分担 (調査場所の 配置など)	
メモ	

Section2 企業の仕事とマーケティング 【 step10・11 アンケート調査 】

本時のねらい 【 計画に基づいてアンケート調査を行おう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) アンケートを実施する(13:45~15:35)
- (2) アンケートを大切に持ち帰る
⇒次回、学校に行ったときに提出

SCHEDULE



2 アンケートを実施しよう！

前回作成した実施計画に基づき、チームで協力してアンケート調査を行います。アンケートをする際は、まわりに迷惑をかけないように、新市中央中学校の看板を背負って活動していることを忘れず、以下のことは注意して実施しましょう。

【現地に着いたら】

商業施設などへ行く場合は、カスタマーセンターなどに寄り、次の内容を伝える。
「私たちは、新市中央中学校の総合の授業で、〇〇という企業について調べるために、〇〇でアンケート調査をしようと思うのですが、よろしいでしょうか？」

【アンケートを始めたら】

- (1) 大勢で騒がない
- (2) 通行人やお客様の邪魔にならないようにする
- (3) 忙しそうなお客様には話しかけない
- (4) アンケートをお願いするときは、「新市中央中学校の総合の授業で、〇〇という企業について調べているのですが、1分程度、お時間をいただいてもよろしいでしょうか？」というように、調査目的を必ず説明する
- (5) てきぱきと調査を進める。遊ばない
- (6) アンケートに協力してくれた人には必ずお礼を言う

【 アンケートが終了したら 】

商業施設などへ行った場合は、カスタマーセンターなどに寄り、活動を終了したことと、感謝を全員で告げて、下校する。下校したら、今日の反省を記入しよう！

*下校の際は、交通マナーに気を付け、帰宅してください。

Section2 企業の仕事とマーケティング 【 step12・13 アンケート考察 】

本時のねらい【 アンケート結果やこれまでの調査を基に、調査レポートを作成しよう！ 】

1 本時の流れを確認しよう(step12・13 ともに)

- (1) 本時の内容を確認する。(5分)
- (2) 調査レポートを作成する(45分)

SCHEDULE



2 調査レポートを作成しよう

前回、チームで協力してアンケートを行いました。2時間使って、次の内容を行います。

- (1) アンケート集計シートに数字を入力し、集計を行う
- (2) 「調査レポート」に、アンケート結果や、企業の簡単な情報をまとめる。
- (3) 「調査レポートテンプレート」をもとに、step14の授業で、アンケート調査の結果を中心に報告会を行います。**調査結果の報告時間は、3分程度とします。**その報告会へ向けた、発表資料作り・発表練習をしましょう！（ロイロノートやGoogleスライドを使ってもかまいません）

調査結果をまとめる際には、以下の点をポイントにして、取り組むようにしましょう！

① とことん「読み解く」

アンケート結果から何が読み取れるか、まずは、しっかり考えてみましょう。以下のように、アンケート結果から、様々な関連性を探したり、仮説をたてたりしよう！

- ◎「回答結果から、回答結果にどんな傾向があるのか？質問項目の関連性があるか？」
- ◎「どのような人が、どのような理由や背景があって、その回答を選んだのか？」
- ◎「回答結果を踏まえて、どんなことをすれば、この結果が変わるのだろうか？」 など

② とことん「話し合う」

①の活動を行うためにも、チームの中で、積極的に話し合い、考えを広げていきましょう。話し合う中で分かったことや見えてきたことは、「調査レポート」に書き込みましょう。

③ 発表の練習をする

キャリア・パスポートでも示したように、「自己表現力」の向上がいろいろな場面でテーマとなります。よりよい自己表現をするためには、何度も回数を踏んで経験していくことが大切です。前回の新人研修の報告以上の発表ができるよう、練習しまくりましょう。

注意点

①アンケートの数値の結果を踏まえ、必ず「考察」を入れてください。次のようなまとめが良くみられますが、NGの考察例にならないようにして下さい。

ONG例…「〇〇という質問項目で、〇〇の数値が高いことが分かりました」

OOK例…「〇〇という質問項目で、〇〇の数値が高かったことから、〇〇という傾向（特色）があることが読み取れる。また、〇〇との質問項目との関連から、〇〇ということも分かる」

②新人研修で調べたことと、関連させたアンケート結果の考察を行うこと。

Section2 企業の仕事とマーケティング 【 step14 調査結果の報告 】

本時のねらい 【 アンケート調査結果をもとに、読み取ったことや考えたことを発表しよう 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 発表練習を使用 (7分)
- (3) 調査結果報告会 (35分)
- (4) 振り返りを行う (5分)



2 発表練習をしよう！

いよいよ、アンケート結果の報告会です。自分たちが調べたことを分かりやすく3分間程度で伝えられるよう、チームで一丸となって頑張ってください。そのために、いい練習をしてください。

3 調査結果を報告しよう！

新人研修の発表を行います。聞きながら、いろいろなグループの発表を聞いて、評価シートにメモや、質問などを記入していきましょう！

4 新人研修報告について評価をしよう！

企業の方からのコメントやアドバイス

5 本時のまとめをしよう！

Section2 企業の仕事とマーケティング【step15・16 仕事をしている先輩を知る】

本時のねらい【実社会で働く企業の先輩方が、どんなことを大切に仕事をしているかを知ろう！】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) 講話を聴く (35分)
- (3) 講話を聴いた感想を書こう (5分)
- (4) 感想をチームで交流しよう (7分)

SCHEDULE



2 企業で働いている先輩方の講話を聴こう！

このstepでは、皆さんのインターン先の企業の先輩方が、実際の仕事現場でどのようなことを行っているのか？どんなことを大切にしているのか？仕事から離れたオフの時に何をしているか？など、どのように仕事と向き合ったり、自分の人生をより豊かにしていくために生活しているかについて語ってもらいます。

このstepは、皆さんの今後の活動のヒントにしたり、これから皆さんが進路や将来を選択していく上でのきっかけとなるための、非常に重要なstepです。話をしっかり聞いて、メモをしながら理解するだけでなく、気になることは、どんどん質問してみましょう！

3 先輩方の話を聞いて、どのような感想を持ったか記入しよう！

Step15	Step16

4 チームのメンバーで、今日の感想を交流し、大切だと思ったことをメモしよう！

Step15	Step16

講話メモ

Section2 企業の仕事とマーケティング 【 step17 ミッションを受け取る 】

本時のねらい 【 チームで、積極的にコミュニケーションをとり、チームビルディングを行おう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の確認 (3分)
- (2) ミッション動画を見る (15分)
- (3) ミッションを理解する (20分)
- (4) 振り返りをする (12分)

SCHEDULE



2 ミッション動画を見る

動画「ミッション発表」を見ます。このプログラムの一番の肝となる「ミッション」。各企業、どんな内容なのでしょう？動画を見て気になったことや重要だと思ったことがあれば、ワーク1「ミッション・メモ」に書き込んでいきましょう！

ワーク1

メモ

チームでの交流

3 ミッションを理解する

配布された「企業別ミッション資料」をみながら、ミッションの意味や達成すべきことは何か、などについて、ワーク1「ミッションメモ」に沿ってチームで話し合い、話し合った内容をメモに書き足していきましょう！

4 Section2 を振り返ろう

次からは Section3「企業の探究ミッションに取り組む」へ移っていきます。次回の単元は、今回の単元の反省を踏まえて上で、どのようなことを頑張りたいかを書きましょう！

Section2での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題 解決力 評価 ()	<p>様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動に必要な情報を適切に取捨選択している。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、調査結果から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、調査結果以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。</p>
	つながる 力 評価 ()	<p>活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、仲間とコミュニケーションをとっている</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかりと聞いている。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、楽しく、協働的に取り組んでいる。</p>
	チャレン ジ&チェ ンジする 力 評価 ()	<p>各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の達成状況を振り返り、改善策を考えている。</p>
	自己 表現力 評価 ()	<p>活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、自分の考えをまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート調査活動の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。</p>
キ ャ リ ア の 重 点	自己 理解力 評価 ()	<p>各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。</p> <p><input type="checkbox"/>職業講話の中で、実際の職場で求められる力について理解を深めることができている。</p> <p><input type="checkbox"/>職業講話の中で、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができている。</p> <p><input type="checkbox"/>職業講話の中で、自分の将来ややりたいことについて考え、具体的に何をしていけばいいかを考えることができている。</p>

Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【 step18・19 企画会議 】

本時のねらい 【 ブレインストーミングで企画へ向けたアイデアを出す 】

1 本時の流れを確認しよう

- Step18 (1) 本時の確認 (3分)
(2) ブレインストーミングをする (15分)
(3) 付箋を共有する (20分)
+クラスに発表する (12分)
- Step19 (5) 情報を整理する (20分)
(6) 付箋を足していく (25分)
(7) 2時間のまとめを行う (5分)

SCHEDULE



2 ブレインストーミングをする

以下のルールにのっとって、ブレインストーミングを行い、様々な意見を出そう！

- メンバーの発言を批判してはいけない
- 突拍子もない発言、奇抜な発言、風変わりな発言ほど良い
- 付箋の数は多ければ多いほど良い
- メンバーの発想に乗かって、どんどんアイデアを出していく
- 一人が何かひらめいたとき、さらにいいアイデアが出るよう、周りは盛り上げる

それでは、次の手順に沿って、早速取り組んでみましょう！

(1) 「ミッション資料」を読み込む

前回配布された「企業別ミッション資料」を読み直し、分からない言葉や調べたいことがあれば、印をつけておきましょう。すぐに調べられるようなことは調べてみましょう。

(2) 「 」の言葉について、思いつくことを付箋に書き出す。

ミッションの中の「 」の言葉は自分にとって何か？自分はその言葉からどんなことを感じるか？思い浮かぶか？付箋に書き出します。正解はありません。自分の思いつきや考えを大切に、頭に浮かんだことは何でも書き出していきましょう。1つでも多くの付箋を書くことが大切です。この後整理をするので、なるべく、「短い言葉」で書きましょう

3 付箋を共有する

ブレストで書いた付箋を模造紙に貼ってチームに共有し、そのあとクラスに発表します。

(1) 書いた付箋を模造紙に貼っていく

各自が書いた付箋をチームで共有します。1人1枚、順番に模造紙に貼っていきます。付箋を貼る時は、チームメンバーにわかるように声に出しましょう。似たような付箋が出た場合は、1つにまとめるか、近くに貼っていきます。他のメンバーの意見を見て新たに思いついたことがあれば、その場で付箋に書き込んで貼り足しましょう！

(2) 付箋を整理する

模造紙全体を眺めたり、1枚1枚の付箋に注目しながら、似たような付箋を近くに貼ったり、グループにして名前をつけたりしながら、付箋を整理しましょう。そして、新しく思いついたことがあれば、どんどん付箋に書き足していきましょう。行き詰った時は、ミッション資料に戻ってみましょう。

(3) クラスに発表する

ブレストでどんなものが出てきたか。各チーム1分程度発表しましょう。全ての付箋を発表するのではなく、多く出た付箋や特徴的なもの、意外なものなどを発表してみましょう。

4 情報を整理する

これまでのstepで得た、インターン企業についての調査結果や配布資料（企業資料、企業別ミッション資料）を読み直し、以下のことについて思い出しましょう！

- インターン企業はどのように社会に役立っていたか
- インターン企業にはどんなリソース（ヒト、モノ、カネ、コト）があったか
- インターン企業の強みや特徴は何だったか
- アンケート結果からわかったこと、気づいたことは何だったか

5 付箋を足していく（*次の手順で進めよう）

(1) インターン企業についてブレストする

インターン企業の良いなと思うところや好きのところ、他の人が知らない意外な事実や自分ならではの発見などを付箋に書いて、前回使った模造紙に貼り足していきます。情報を整理して、気づいたことも付箋にどんどん書いて貼っていきましょう。改めて、ミッション資料を読んで感じたことや気づいたことがあったら、それも付箋に書いて貼り足そう！

(2) 付箋を整理する

あらためて付箋を眺めてみて、似ている付箋や、関係性がありそうな付箋は近くに貼ったり、線で囲ったりしてみましょう。

(3) 話し合う

模造紙全体をチームのみんなで眺めて、感じたことや気づいたことを話し合おう！それぞれの付箋を自由に組み合わせてみて、どのような企画が考えられるかチームで話し合おう！

Section3での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題 解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表で必要な情報を適切に取捨選択している。 <input type="checkbox"/> 中間発表の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
	つな がる 力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間とコミュニケーションをとっている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかり聞いている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、楽しく、協働的に取り組んでいる。
キ ャ リ ア の 重 点	チャ レ ン ジ & チ ェ ン ジ す る 力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
キ ャ リ ア の 重 点	自己 表現 力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の考えをまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。
キ ャ リ ア の 重 点	自己 理解 力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、実際の職場で求められる力について理解を深めることができている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の将来ややりたいことについて考え、具体的に何をしていけばいいかを考えることができている。

6 この2時間を振り返ってまとめをしましょう！

★次回の授業までに・・・

次回の授業では、今回のプレストを踏まえ、企画案を考えていきます。これまでの取組を踏まえたうえで、気になることや分からないことについて、必ず調べてこよう！その際、可能であれば、現地に言って確認してみたり、ホームページやカタログなどを用いて、さらに調査を深め、以下の「調査シート」に記録しておこう！

調査シート

--

Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【 step20 企画会議全体交流会 】

本時のねらい 【 いろいろなグループや、他の企業のプレスト結果を見て、考えを広げよう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の流れの確認 (3分)
- (2) プレスト結果の交流 (20分)
- (3) 交流した内容を基に、自分たちのプレスト結果を振り返り、深める (20分)
- (4) 次のアナウンス (5分)

SCHEDULE



2 プレスト結果を交流しよう

これまでの2時間で、自分たちのチームだけでアイデアを広げてきました。今日は、違うチームや、時間があれば、他の企業の人たちのものを見て、さらに考えを広げましょう！

(1) 前回のポイントを、ここでも深掘りしてみよう

- インターン企業はどのように社会に役立っていたか
- インターン企業にはどんなリソース（ヒト、モノ、カネ、コト）があったか
- インターン企業の強みや特徴は何だったか
- アンケート結果からわかったこと、気づいたことは何だったか

(2) 他のグループの良い所をとことん見つけよう

他のチームで、自分たちにはなかったアイデアや、他のグループで見て、新しく思いついたことは、付箋やメモに、どんどん書き足しておこう！

(3) 他のグループの意見で気になるところはどんどん質問しよう

質問は、自分たちや他のグループのアイデアをより深く考えるために、とても必要な要素です。質問された内容は、プレストの貼ってある模造紙にメモ書きをしたり、付箋で書き足して貼っておくなど、跡に残るようにしておきましょう！

3 自分たちのプレスト結果を深める

(1) プレスト結果の交流をふまえ、付箋を付け足す

情報を整理して、気づいたことも付箋にどんどん書いて貼っていきましょう。改めて、ミッション資料などを読んで感じたことや気づいたことを、付箋に書いて貼り足そう！

(2) 付箋を整理する

あらためて付箋を眺めてみて、似ている付箋や、関係性がありそうな付箋は近くに貼ったり、線で囲ったりしてみましょう。

(3) 話し合う

模造紙全体をチームのみんなで見つめて、感じたことや気づいたことを話し合おう！それぞれの付箋を自由に組み合わせてみて、どのような企画が考えられるかチームで話し合おう！

4 次回について

次回から、ブレストの結果をふまえ、いよいよ第一次企画案を作ります。ブレストで使用した模造紙を、chromebookで写真に撮って、いつでも見れるようにしておきましょう！そして、次回の授業で企画案作りをスムーズに行うためにも、以下の内容を個人で考えてきておきましょう！

①ミッションを通して、自分たちは何を実現したいか(ミッションをどのように捉えたか)

②ブレストの中で、キーワードとなった言葉やテーマは何？

③ ①・②を踏まえて考えた、企画内容の案

企画案1

なぜその企画にしたのか

企画案2

なぜその企画にしたのか

企画案3

なぜその企画にしたのか

Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【step21・22 企画案を考える】

本時のねらい【 プレストの結果をふまえ、企画案を考えよう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- step21 (1) 本時の流れの確認 (3分)
(2) 個人で考えてきたものを交流する (15分)
(3) 交流内容を基に、企画案を練る (30分)
(4) 振り返りを書く (2分)

- step22 (5) 本時の流れの確認 (3分)
(6) 第一次企画案の進捗状況を交流する (15分)
(7) 第一次企画案を完成させる (30分)
(8) 振り返りを書く (2分)

SCHEDULE



2 個人で考えてきたものを交流する

step18～20のプレストの結果を踏まえ、各個人で、企画案を考えてきてもらいました。それぞれがどのようなことを考えてきたのかを交流してみましょう。

3 交流内容を基に企画案を練る

交流内容を踏まえた上で、第一次企画案を作成しましょう！この第一次企画案を「中間報告」として、発表をしてもらいます。中間報告の中で報告してほしい内容は、次の通りです。

- (1) ミッションを通して、自分たちは何を実現したいか？
- (2) プレストやミッションを通じて大切にしたいこと、キーワードとなった言葉やテーマ
- (3) (1)・(2)をふまえ、どのような企画を提案するか
- (4) 提案した規格はどのような内容のものか？（簡単で構いません。詳細は最終報告で）
- (5) (3)や(4)のような、企画を提案した理由は何か？
- (6) 企画案に、どのように企業の特色やアンケート結果が反映させることができるか？

①作成した第一次企画案は、以下の点をチェックポイントにしてみましょう！

- この企画はミッションの答えになっているか？
- 誰のためになっているか？
- その企業だからこそできる企画になっているか？
- 本当に欲しいと思えるか？
- プレストで出てきた話が反映されているか？
- 質問が来そうな内容はないか？
- すでに企業が行っている取り組みではないか？
- アンケート結果を踏まえているか？

②中間発表は、4分間程度の発表ができるように、(1)～(6)の内容をより深く考えてみてください。

4 第一次企画案の進捗状況を交流する

前回作成した、第一次企画案の内容を、2チームでペアとなって共有しましょう。

★共有のしかた

- ①1 チーム目が共有する。上手に話せなくても大丈夫です。書いてあることを伝えたり、悩んでいることを相談してもかまいません。
- ②相手チームは、付箋にコメントを記入する。コメントの項目は、「①良かった点」「②質問」の2点を、それぞれ別の付箋に書きましょう。
- ③共有が終了したら、相手チームは、付箋に書いてある質問をする。
- ④質問が終わったら交代する
- ⑤両チームとも終わったら、リーダーがメンバーの付箋を集めて、配布プリント「交流シート」に貼る。貼り終わったら、リーダー同士は、交流シートを交換し合う。

5 第一次企画案を完成させる

- ①前回までの内容や交流を踏まえて、企画案を完成させましょう！完成させるにあたって、改めて、ブレインストーミングの内容やアンケート結果、企業説明資料、企業のパンフレットなどをみて、考えを深めてみましょう！
- ②次回は、中間発表へ向けたプレゼンテーションづくりへ向けた活動を行います。企画案が完成したグループは、誰が、どのような役割をするか、分担を作ってみましょう！

メンバー	役割

6 振り返りを書く

step21	step22

第一次企画案シート（完成〆切 月 日）

(1) ミッションを通して、自分たちは何を実現したいか？

(2) ブレストやミッションを通じて大切にしたいこと、キーワードとなった言葉やテーマ

(3) (1)・(2) をふまえ、どのような企画を提案するか

(4) 提案した企画はどのような内容のものか？（簡単で構いません。詳細は最終報告で）

(5) (3) や (4) のような、企画を提案した理由は何か？

(6) 企画案に、どのように企業の特徴やアンケート結果が反映させることができるか？

メモ

() R () 番 氏名 ()

Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【step23 プレゼンテーション研修】

本時のねらい【 相手により伝わりやすい、プレゼンテーションの作り方を知ろう！ 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の流れの確認 (5分)
- (2) プレゼンテーションづくりのポイントを押さえる (10分)
- (3) プレゼンテーション作りを行う (30分)
- (4) 振り返りを書く (5分)

SCHEDULE



2 プレゼンテーションづくりのポイントを押さえる

考えたことを相手に伝える「プレゼンテーション」を、これまでのstepで何回か行ってきました。ここからは、中間報告・最終報告と、よりプレゼンテーションをよりよいものにするために、以下の点に気を付けて、プレゼン資料や原稿の作成に取り組もう！

(1) 見やすさを配慮する

コンピュータを使用する場合も、模造紙などを使う場合も、文字の大きさや色などに、十分気を付けて作成しましょう。会場のサイズを考えて、一番後ろからでも見えるかどうか、必ず確認するようにしましょう。

(2) 分かりやすさを追求する

資料は分かりやすさが最も大切です。量が多すぎても、少なすぎてもうまく伝わりません。適切な量を考えて作成しましょう。その際に、次の工夫をするといいかもしれません。

- 文字の表記は、見やすい場所で改行したり、わかりやすい箇条書きに整えて提示する
- グラフや表・写真・イラストなども入れて、見た目にもわかりやすいようにする。

(3) チームならではの工夫をする

プレゼンの評価では、表現力として「発表資料に工夫があるか」もチェックされます。チームのプランを効果的に見せるための工夫やチームらしさを表す工夫をしてみよう

(4) 誰にでもわかる言葉を使う

プレゼン資料に、商品やサービスの独特の名称や調査結果などに基づく特殊な用語が含まれていると、聴いている人にはよくわかりません。誰にでも理解できるよう、言い換えたり、解説したりする必要があるため、それもよく考えて原稿を作成しましょう。

(5) 発表時間に気を付ける

発表時間は、中間報告の場合、各チーム4分程度です。時間内で発表できるよう、何度も時間を計って、原稿の長さを調整しましょう。時間が足りない場合は、早口で読んだりせずに、資料を見ればわかることは細かく説明せず、要点だけを述べるようにしましょう。

(6) プレゼン資料＝原稿にしないこと

プレゼン資料として提示するスライドの内容や文字を、そのまま読んでいる発表をよく見かけます。あくまで、プレゼンに使っている文字や資料は、相手に伝えたい要点だけです。その要点に、肉付けをする形で発表原稿を作成していきましょう。

(7) イラスト・アニメーションを入れすぎないこと

プレゼン資料は、「かわいさ」や「おもしろさ」、「おしゃれさ」で勝負するものではありません。「分かりやすさ」「見やすさ」「いかに内容のあるものになっているか」が大切です。よく、イラストやアニメーションにこだわって、そこに時間のほとんどを使っている非常に残念なパターンがみられます。せっかく、企画案や内容を考えたのに、その企画案や内容をうまくまとめられないようでは、伝えたいことは伝えられません。イラストや写真・アニメーションなどをつける場合は、「本当に必要か?」「そのイラストやアニメーションが時間の無駄になっていないか?」などしっかり考えてください。

3 プレゼンテーションづくりを行う

前回の時間で、役割分担ができた人は、その役割分担に沿ってプレゼン資料及び原稿づくりを始めましょう。なお、プレゼン資料は、Googleスライド、Googleドキュメントを活用して作成してください。なお、データは、「共有」をかけておいてください。共有をかける相手は、「メンバー」と「総合の授業担当の先生」です。



The screenshot shows the Google Slides interface. A red box highlights the '共有' (Share) button in the top right corner. Another red box highlights the input field for adding users or groups, with the text 'ユーザーやグループを追加' (Add users or groups). A third red box highlights the '完了' (Done) button at the bottom right of the sharing dialog. The main slide content shows a title 'イトルを追' and a subtitle 'クリックしてタイトルを追加'.

- ①「共有」をクリック
- ②ユーザーやグループを追加のところへ共有したい人のメールアドレスを入れ、「完了」を押す

*Googleスライド・Googleドキュメント共に、共有方法は同じです。

4 今日のまとめを行う

Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【step24・25 中間報告の準備】

本時のねらい【 中間報告へ向けた、プレゼンテーションづくりと発表準備をする 】

1 本時の流れを確認しよう(step24・25 ともに)

- (1) 本時の流れの確認 (3分)
- (2) プレゼンテーションづくり及び練習 (45分)
- (3) まとめを行う (2分)

SCHEDULE



2 プレゼンテーションづくり及び練習

今日から 2 時間しか作業時間がありません。テキパキやっていきましょう！前回の研修でふれた、プレゼン資料作成のポイントにさらに以下の点を加えて、よりよいプレゼン資料・発表の準備をしてください。

(1) 目的を明確にする

「だれが」「だれに対して」「何のために行うのか」をしっかりと明確にしましょう。

(2) 聞き手の視点に立つ

このプレゼンテーションを受けることで、聴き手にはどのようなメリットがもたらされるのか、相手の視点に立って考えることが必要です。「なぜそうなるの?」「それをやるとどんないいことがあるの?」など、聞き手の声なき声に耳を傾け、それにこたえる形でプレゼンを作っていくと、自然と分かりやすいものになります。

(3) つかみが大事

最初の印象は、プレゼンテーション全体の印象を大きく左右します。インパクトのある自己紹介、プレゼン内容の簡潔な説明などを効果的に導入部分で始めることができると、聞き手の心を素早くつかみ、その後の展開をスムーズに進めることができます。

(4) 展開を工夫する

どの内容をどんな順番で伝えるかは、同じ素材を使っている場合でも、プレゼンに全く違う印象や結果を引き起こします。テレビ番組や映画などから、「効果的な伝え方」について研究してみましょう。

(5) スライドに語らせる

スライドに「何を書くか」、あるいは「何を書かないか」ということはとても重要です。プレゼンで話す内容を全て文字にして、スライドに載せる必要はありません。図やイメージを現す写真、キーワードや印象に残るフレーズなど、何をスライドに載せたら最も効果的に相手に伝わるか、いろいろと試してみるといいでしょう！

(6) 主役は人

主役は人，スライドはあくまでもわき役です。スライドの解説者としてではなく，自ら意思を伝える表現者としてプレゼンテーションに臨みましょう。

(7) 十分に練習をする

プレゼンテーションが完成したら，何度も練習することが大切です。実際に声に出してやってみることで，多くの改善ポイントを見つけることができるでしょう。人に聞いてもらい，伝わりにくい所などを指摘してもらうのも有効です。発表する内容が完全に自分の中に入るまで練習を重ねることで，揺るがぬ自信が芽生え，その自信こそが，聴く人の心に届くプレゼンテーションを支えるものとなります。

メモ

3 まとめを行う

step24	step25

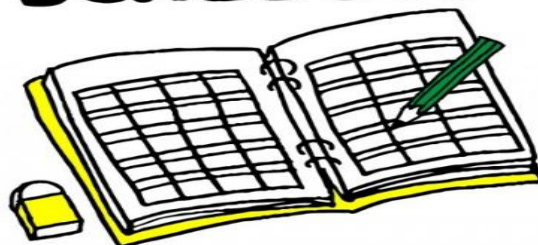
Section3 企業の探究ミッションに取り組む 【step26 中間報告をする】

本時のねらい 【 第一次企画案の中間報告を発表し、よりよい企画案を考えよう 】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の流れの確認 (3分)
- (2) 中間報告を行う (40分)
- (3) 企業の人から講評をもらう (5分)
- (4) 本時のまとめを記入する (2分)

SCHEDULE



2 中間報告を行う

いよいよ中間報告です。ここでの報告は、最後に行うプレゼンテーションの練習でもあります。「時間内にまとめること」「分かりやすく人に伝えること」も意識しましょう。今回の中間報告は次の手順で行います。

発表 4分⇒コメントを書く (3分) ⇒企業の人からの質問・意見 (2分) ×4 チーム

中間報告を聞いて、コメントを書くことで、他者からのコメントやアドバイスをもらうことで、自分たちの企画を客観視することができます。コメントを記入する際は、次の観点から記入をしてみてください。

コメント・シートは、中間報告後、各グループで集約して、リーダーに渡しましょう。

- 良かった点、素晴らしいと思った点はどんなところか？
- 与えられたミッションに取り組んだ企画になっているかどうか？
- その企業の特徴が存分に発揮された企画になっているかどうか？
- アイデアをさらに良いものにするにはどうしたらよいか？

3 企業の方の講評をメモしよう

自分たちのグループ	
他のグループ ・ 全体講評	

4 Section3 を振り返ろう

Section3での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校区でつくれる資質・能力	課題解決力 評価 ()	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表で必要な情報を適切に取捨選択している。 <input type="checkbox"/> 中間発表の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
	つながる力 評価 ()	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間とコミュニケーションをとっている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかりと聞いている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、協働的に取り組んでいる。
	チャレンジ&チェンジする力 評価 ()	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
キャリアの重点	自己表現力 評価 ()	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の考えをまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。
	自己理解力 評価 ()	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何が出来るかを考えたりできる。
		<input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、実際の職場で求められる力について理解を深めることができている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができている。 <input type="checkbox"/> 中間発表作成の中で、自分の将来ややりたいことについて考え、具体的に何をしたいかを考えている。

次からは Section4「Quest Cup 2023 in Shinichi」へ移っていきます。次回の単元は、今回の単元の反省を踏まえて上で、どのようなことを頑張りたいかを書きましょう！

Section4 Quest Cup 2023 in Shinichi 【step27・28 企画案を磨く】

本時のねらい【 中間報告のコメントを踏まえ、企画案を見直したり、再構築する 】

1 本時の流れを確認しよう(step27・28 は同じ)

- (1) 本時の流れの確認 (3分)
- (2) 企画案をブラッシュアップする (42分)
- (3) 本時の振り返りをする (5分)

SCHEDULE



2 企画案をブラッシュアップする

いよいよ、一番最後の Section に入りました。最終報告まで、あともう一息です。前回の中間報告での、他チームや企業の人々のコメントを踏まえた上で、次の視点で、現在の自分たちの企画案を見直し、ブラッシュアップチェックリストを完成させよう！

(1) 原点に立ち戻る

あらためてミッション資料に立ち戻り、自分たちは企業と共に、どんな未来を描きたいのか、それはどうしてなのか、ブレインストーミングで出してきた付箋をもう一度眺めながらチームで話し合ってみましょう。

(2) 企画を見直す

自分たちが描きたい未来が、この企画で本当に実現できるのか？違和感はないか？もっといい案はないか？チームでよく話し合ってみましょう

(3) ブラッシュアップする

企画作りは、スクラップ&ビルト。考えてきた企画を手放したり、壊したりして、また創り上げる過程を繰り返すことで、企画はどんどん良くなります。もう一度ブレインストーミングをしてみたり、今の企画にこだわらず、ゼロから考えてみることも必要です。自分とチームメイトを信じて、改めて企画作りに取り組みましょう。

3 本時の振り返りをする

step27・28	step27・28

Section4での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校区でつける資質・能力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
		<input type="checkbox"/> 最終報告で必要な情報を適切に取捨選択している。 <input type="checkbox"/> 最終報告の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。 <input type="checkbox"/> 最終報告の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
	つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
		<input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、仲間とコミュニケーションをとっている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、仲間とコミュニケーションをとる際に、相手の意見をしっかり聞いている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、仲間の意見を取り入れ、調整しながら、よりよい活動へ向けて、協働的に取り組んでいる。
キャリアの重点	チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
		<input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
キャリアの重点	自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。
		<input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、自分の考えをまとめている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、自分の考えを他者が分かりやすいように工夫しながらまとめている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、相手への伝わりやすさ(スライドの内容・声の大きさ・スピード等)を意識して、説明・発表ができています。
キャリアの重点	自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。
		<input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、実際の職場で求められる力について理解を深めることができている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、将来に向けて必要な力や、やりたいことを考えることができている。 <input type="checkbox"/> 最終報告作成の中で、自分の将来ややりたいことについて考え、具体的に何をすればいいかを考えることができている。

フラッシュアップチェックリスト

★チェック項目を1つ1つグループ全員で確かめ、自分たちのミッションの解釈や企画を見直しましょう。見直す中で出てきた意見は、いきなりスライドに編集するのではなく、それぞれのチェック項目のメモ欄に書いていきましょう！企画については、内容を根本的に変えても大丈夫です。より良い案を練っていきましょう。

ミッションに対する企画は、自分たちが実現したいものになっているか？

企画の必要性・社会や周りに与える影響は何か？

企画を実現するために、どのような過程(プロセス)・計画で進めていくのか？

今作っている企画は、担当する会社や他の会社に同じようなものはないか？同じようなものがあれば、どのように差をつけるのか？

企画した製品やサービスの具体的な内容は？また企画の規模や予算・場所、実現するための条件は何か？

自分たちがとったアンケートや、世の中の人の意識などのデータと企画のつながりは？

中間発表の質疑に対する回答・改善策は？

企画を実現する上での課題は？

Section4 Quest Cup 2023 in Shinichi 【step29～31 最終報告の準備をする】

本時のねらい【企画案のブラッシュアップを踏まえ、最終報告のプレゼン資料作成・練習をしよう】

1 本時の流れを確認しよう(step29～31は同じ)

- (1) 本時の流れの確認 (5分)
- (2) 最終報告の準備をする (42分)
- (3) 本時の振り返りをする (3分)

SCHEDULE



2 最終報告の準備をする

いよいよ、最終報告のプレゼン資料・原稿づくりです。企業の人と連携しながら、チームの仲間と努力してきた、これまでの取組や考えの総決算の場です。最後までチームで協力し、よりよい提案、よりよい発表を目指して、次の(1)～(3)に取り組みましょう！

(1) 最終報告企画シートを作成しよう

最終報告企画シートの作成内容を中心に、最終報告へ向けての準備をしましょう。

- ①企業の簡単な概要と企業理念。
- ②どんなミッションが出され、どんな解釈をしたか？
- ③②に基づいて、どのような企画を提案したか？
- ④提案する企画は誰のためのもので、その人にとってどんなメリットがあるのか？
- ⑤企画の中で提案した、商品やサービスを実現するために何をするのか？(実際にかかりそうな予算や売り上げなどの「資金面」や「工程」など、より具体的なものをどんどん出そう！調査する必要があるものは調べること！)
- ⑥この企画が成功すると考える理由は何か？
- ⑦この企画の不安な部分や障害となりそうなことと、それぞれの対応策は何か？
- ⑧この企画が実現したら、企業や身の回りの地域(新市や府中)はどう変わる？
- ⑨ミッションに対する企画作りの中で、担当企業や自分たちの住んでいる地域について、どのような考えを持ったか？どのように地域や企業と今後関わっていこうと思うか？
- ⑩このプログラムを通じて、良かったことは何か？自分たちの変化は何か？

(2) 最終報告のプレゼンテーション資料・原稿を作成しよう

最終報告は、5分程度の発表とします。まとめる内容が多いので、中間報告とは違い、(1)でいう④～⑩の部分に発表内容の重点を置きましょう！

3 本時の振り返りをする

step29	step30	Step31

最終報告企画シート

①企業の簡単な概要と企業理念

②どんなミッションが出され、どんな解釈をしたか

③②に基づいて、どのような企画を提案するか

④提案する企画は誰のためのもので、その人にとってどんなメリットがあるのか?

⑤企画の中で提案した、商品やサービスを実現するために何をするのか？（実際にかかりそうな予算や売り上げなどの「資金面」や「工程」など、より具体的なものをどんどん出そう！調査する必要があるものは調べること！）

⑥この企画が成功すると考える理由は何か？

⑦この企画の不安な部分や障害となりそうなことと、それぞれの対応策は何か。

⑧この企画が実現したら、企業や身の回りの地域（新市や府中）はどう変わる？

⑨ミッションに対する企画作りの中で、担当企業や自分たちの住んでいる地域について、どのような考えを持ったか？また、どのように地域や企業と今後関わっていこうと思うか？

⑩このプログラムを通じて、良かったことは何か？自分たちの変化は何か？

Section4 Quest Cup 2023 in Shinichi 【step32・33 最終報告をする】

本時のねらい【最終報告を行い、このプログラムの集大成を発揮しよう！】

1 本時の流れを確認しよう(step32・33は同じ)

- (1) 本時の流れの確認 (3分)
- (2) 最終報告をする・講評をもらう (45分)
- (3) 本時の振り返りをする (2分)

SCHEDULE



2 最終報告をする

いよいよ、最終報告の発表日です。各企業・各チーム、今日まで本当によく頑張りました。その集大成を発揮する、最高の7分間にしてください。それでは、今日の手順です。

(1) 時間の流し方

発表(7分程度)⇒発表評価シート&コメントを記入(2分)⇒企業からの講評(2分)

(2) 評価シートの記入について

他のチームのプレゼンテーションを聞きながら、プレゼンテーション評価シートを記入しましょう。コメントについては、以下のポイントを参考にしてください。

- (1) 企画の発表を聞いて感じたこと
- (2) 企画内容の良かったところ
- (3) 発表の方法でよかったところ

(3) 表彰について

2時間の発表を経て、各部門で優秀な成績を修めたチームは表彰します。そして、各小学校や校内の発表会など、今年度の活動の頑張りを普及する活動に参加をしてもらいます。頑張ってください！また、最終報告会の様子は動画にとります。

3 企業の方の講評をメモしよう

自分たちのグループ	
他のグループ ・ 全体講評	

3 本時の振り返りをしよう！

step32	step33

Section4での目指す姿（□にチェックが入るように頑張ろう！）

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容) A:3つ B:2つ C:1つ
校区でつくれる資質・能力	課題解決力 評価 ()	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。 □最終報告で必要な情報を適切に取捨選択している。 □最終報告の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料から必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。 □最終報告の中で、新人研修やアンケート調査、企業のHPや資料以外にも視野を広げて調べ、必要な情報を取捨選択し、よりよい内容にまとめている。
		つながる力 評価 ()
	チャレンジ&チェンジする力 評価 ()	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。 □最終報告作成の中で、目標や計画をきちんと立てて取り組んでいる。 □最終報告作成で目標や計画に沿って取組を進めていく際、達成状況について振り返っている。 □最終報告作成の達成状況を振り返り、改善策を考えている。
		自己表現力 評価 ()
	自己理解力 評価 ()	
		キャリアの重点

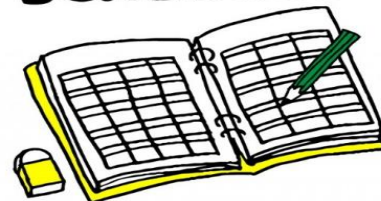
Section4 Quest Cup 2023 in Shinichi 【step34 お礼状を書く】

本時のねらい【最終報告の振り返りを交流し、企業の方へのお礼状を書こう！】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の流れの確認 (5分)
- (2) 最終報告の振り返りを交流する (15分)
- (3) 企業の方にお礼状を書く (30分)

SCHEDULE



2 最終報告の振り返りを交流する

最終報告お疲れさまでした。前回の、他のチームからの評価シートや企業のコメント、自分自身の振り返りを参考に、自分たちのチームや、チーム個人の良かったところや、このプログラムで成長できたことを交流し、どんどん書いていこう！

自分の良かったところ・成長できたこと

チームの良かったところ・成長できたこと

3 お礼状を書こう

お世話になった企業の人たちにお礼状を書こう！お礼状の中では、感謝の言葉だけでなく、この活動で、企業の人と関わったことでどのような学びがあったかも書こう！お礼状の書き方は、ワークシート「お礼状の書き方」を参考に、書いていこう！

Section4 Quest Cup 2023 in Shinichi 【step35 まとめをする】

本時のねらい【活動全体を振り返り、自分たちの成長したところを見つけよう！】

1 本時の流れを確認しよう

- (1) 本時の流れの確認 (5分)
- (2) 表彰式 (10分)
- (3) 企業の方のメッセージ動画を見よう (5分)
- (4) 最終レポートを書こう (30分)

SCHEDULE



2 表彰式

最終報告の表彰式を行います。それぞれの部門での賞、どのチームの手に渡るのでしょうか？楽しみですね！

3 企業の方のメッセージ動画を見る

長いプログラムをいっしょに取り組んできた企業の皆様から、メッセージが届いています。メッセージの中で印象に残ったことをメモしよう！

4 最終レポートを書く

今回の学びを、最初に出していた、つけたい資質・能力に照らし合わせながら、最終レポートを記入しよう！また、補足テーマについても、このプログラムを通じて、感じたり学んだりしたことを記入しよう！

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容)	
校区でつける資質・能力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。	
	つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。	
	キャリアの重点	チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。
	自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。	
	自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていけるために、何ができるかを考えたりできる。	

最終レポート ()R ()番 氏名()

高めたい資質・能力		資質・能力に対する具体的な姿(内容)	Section1 の評価	Section2 の評価	Section3 の評価	Section4 の評価	
校 区 で つ け る 資 質 ・ 能 力	課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。					
		つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。				
	キャリアの重点	チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。				
		自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすく説明できる。				
		自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。				

★これまでの評価の点数を踏まえて、それぞれの力について、「どんな場面で高めることができたか」「もっと高めるために、何に取り組むか」を書こう！

高めたい資質・能力	資質・能力に対する具体的な姿(内容)
課題解決力	様々な資料や調査内容などの中から課題を発見し、その課題を様々な角度から考え、よりよい解決方法を見つけることができる。
つながる力	活動の中で、積極的にコミュニケーションをとり、お互いの良さを認め合いながら、協働的に活動に取り組むことができる。
チャレンジ&チェンジする力	各活動で、きちんと目標や計画をたて取り組むことができる。また、達成状況を振り返りながら、活動を修正していくことができる。

自己表現力	活動の中で、自分の考えを積極的に発信したり、ICTの活用など表現方法を工夫しながら、相手や場面に応じて分かりやすい説明できる。
自己理解力	各活動の中で、自分の将来の夢や目標との関連性を考えたり、よりよい地域・自分にしていくために、何ができるかを考えたりできる。

補足 1 活動全般を通じて、自分が成長したな。変化したな。と思う部分は何ですか？

補足 2 企業の人と実際に関わることで、企業や地域について学んだ事や考えた事は？

補足 3 活動全般を通じて、楽しかった事は何ですか？

補足 4 活動全般を通じて、難しかった事、困ったは何ですか？

補足 5 来年の2年生へ向けて、この活動を行う上でのアドバイスは何ですか？
